

大学コンソーシアム富山 2023共同授業科目

# とやま地域学 受講生募集

- 開講大学 富山国際大学
- 開講科目 共同授業科目『とやま地域学』（2単位）（詳細裏面参照）
- 日時 2023(令和5)年8月21日(月)、23(水)～25日(金)
- 場所 富山県民会館 3階304号室（〒930-0006 富山県富山市新総曲輪4番18号）
- 受講対象 大学コンソーシアム富山加盟の大学・短大・高専（4年次以上）
- 定員 80名 ※原則として、学生以外の聴講はできません。
- 受講料 無料
- 申込方法 各機関の教務担当窓口でお申し込みください。



豊かな富山の暮らしは、富山湾や立山連峰に代表される自然の恵みや、先人が築いてきた歴史・文化に支えられています。皆さんも富山の自然、歴史、産業、生活などについて学び、富山の魅力を再発見するとともに、活力ある未来の地域づくりについて考えてみませんか？

<問い合わせ先>

大学コンソーシアム富山事務局  
TEL: 076-441-2455 FAX: 076-441-2456  
〒930-0002 富山市新富町1-2-3 CiCビル5階  
<https://www.consortium-toyama.jp>

富山国際大学 学務課（教務担当）  
TEL: 076-483-8002 FAX: 076-483-8010  
E-mail: [hk-kyoumu@tuins.ac.jp](mailto:hk-kyoumu@tuins.ac.jp)  
〒930-1292 富山市東黒牧65-1  
<https://www.tuins.ac.jp>



## 2023年度 とやま地域学

授業科目名	とやま地域学(「大学コンソーシアム富山」加盟大学共同授業科目)				
コーディネーター	富山国際大学現代社会学部 教授 助重 雄久				
授業の概要	2015年の北陸新幹線開業以来、富山県は多くのメディアに取り上げられ、国内外から注目されています。一方、少子高齢化が一段と進んで地域活力の低下が懸念されており、富山の自然・歴史・文化など今ある地域資源を活かしながら、新時代に対応したライフスタイルを確立することが求められています。今年度の「とやま地域学」は、「富山のいまと未来を考える」「富山の伝統を未来に活かす」「富山の自然を守り、未来に活かす」「富山の歴史を振り返る」の4つのテーマを設定し、それぞれの視点から富山の魅力を発見するとともに、未来の富山の活力ある地域づくりについて考えます。				
キーワード	富山の自然	富山の産業	富山の生活	富山の歴史	富山の地域づくり
到達目標	目標1:富山の歴史文化や産業・生活などの現状を学び、その特色を理解することができる。 目標2:富山、とくに立山黒部の自然について学び、それらと生活や産業との関係を理解することができる。 目標3:各分野の専門家の講義やフィールドワークを通して、富山の今後の地域づくりについて考えることができる。				
時間割(第2～15回)	1時限目:9:00～10:30 2時限目:10:40～12:10 3時限目:13:00～14:30 4時限目:14:40～16:10				
開講場所	富山県民会館3階304号室 ※富山国際大学のキャンパスでは開講しません。				

### 授業計画

回	月日・曜日	時限	授業内容・講師	
第1回	8月21日(月)	1限	9:00～9:20 受付(出席確認・資料配布) 9:20～9:50 学長挨拶 富山国際大学 学長 高木 利久 9:50～10:20 授業ガイダンス・日程等に関する説明 コーディネーター 助重 雄久	
第2回		2限	知事と語ろう 富山の未来	富山県知事 新田 八朗 氏
第3回		3限	データから見る富山の生活と産業	富山国際大学現代社会学部准教授 大谷 友男
第4回		4限	富山の観光は総力戦!	富山県理事・観光振興室長 宮崎 一郎 氏
第5回	8月23日(水)	1限	伝統と進化にこだわる醤油づくり	畑醸造(株)専務 畑 彰 氏
第6回		2限	町家のリノベーションと地域活性化	グリーンノートレーベル(株)代表取締役 明石 博之 氏
第7回		3限	城端人として生きる	城端蒔絵十六代 小原 治五右衛門 氏
第8回	8月24日(木)	1限	立山黒部の自然とその多様性	富山県立山カルデラ砂防博物館学芸課長 飯田 肇 氏
第9回		2限	富山の生活と豊かな水	富山国際大学名誉教授 尾畑 納子 氏
第10回		3限	富山における自然エネルギーの活用とその未来	富山国際大学現代社会学部教授 上坂 博亨
第11回		4限	デジタル化で黒部峡谷の安全、人の安全を守る	大高建設(株)代表取締役社長 大橋 聡司 氏
第12回	8月25日(金)	1限	富山市街地の歴史をたどる(レクチャー)	富山市郷土博物館 館長 坂森 幹浩 氏
第13回		2限	富山市街地の歴史をたどる(フィールドワーク)	
第14回		3限	富山市街地の歴史をたどる(グループ発表)	
第15回		4限	まとめ	コーディネーター 助重 雄久

評価方法	受講状況や積極性(20%)、毎時限の課題(80%)をもって総合的に評価します。試験は実施しません。 ※各大学・高専の評価基準が異なるため、100点満点で採点した実点を各大学・高専に通知します。
------	---

備考	・オムニバス形式で毎時限講師が異なるため、原則として各講師の授業の最後に質問時間を設けます。その他、休憩時間などを利用して質問などに応じます。ただし、授業を対話形式で行い、授業中に質疑応答の時間を設ける場合もあります。 ・開講学期、配当学年は各大学・高専の「学生便覧」等に掲載されている開講科目表を確認して下さい。
----	--